

原野谷学園新たな学校づくり

検討委員会だより

発行：掛川市教育委員会

第4回検討委員会を開催しました

令和6年2月7日に原野谷中学校にて、第4回目の「原野谷学園新たな学校づくり検討委員会」（以下検討委員会）を開催しました。第4回は主に建設地と複合する公共施設の検討を行いました。

複合する公共施設に関しては、対象となる施設・機能と、複合化する・しない場合に検討すべき内容等が提示され、具体的な検討に向けての情報共有を行いました。建設地については下記検討を行いました。

【学校建設地】

おたより第3号でお伝えした各候補地のメリット・デメリットに加えて、下記について調査し、その情報をもとに検討を行いました。

①小中一貫校で必要な「広さ」とは？

現在の原野谷中学校の敷地は3.2ヘクタール、原谷小学校は2.3ヘクタールです。小学生と中学生が同じ敷地に通うことになるため、単純に考えれば $3.2 + 2.3 = 5.5$ ヘクタールが必要なのでは？という考え方もあるかと思いますが、運動場や特別教室など、小中学校で共有できるスペースがあるため、教育委員会としては最低限3.0ヘクタールほどの敷地を確保したいと考えています。検討委員会の中で、「体育館は2つも必要なのか」という質問がありました。例えば雨が降った際の体育の授業などで、小・中学生のどちらも同じ時間に活用する必要性が出てくることもあり、体育館は小学生用・中学生用の2つは必要です。このように子どもの学びに影響する部分や学校運営に欠かせない点も考慮し、必要な教室数などの試算や、配置イメージ図に基づき、敷地の必要規模について具体的に検討しました。

②朝は県道掛川天竜線が渋滞しているので、子どもの送り迎えが心配。

交通量の調査データを集め、また、混雑しているとご意見のあった交差点に実際に立って、事務局が交通状況を確認しました。朝の時間に掛川天竜線の交通量が増えることは確認できましたが、最も時間を要するのは県道焼津森線から掛川天竜線に入る交差点（本郷南）の通過であることがわかりました。主にサングリーン区にお住まいの皆様が、どの候補地に向かうにあたって、この交差点にて時間がかかってしまう状況にあることがわかり、調査結果を報告しました。

③能登半島地震での様子を見て、液状化等が心配。災害関連はシビアに見たい。

静岡県第4次地震被害想定から、各候補地の液状化の可能性についての資料を確認しました。原野谷中については調査対象外（液状化が起こるとは考えにくい地形）となっており、原谷小・市営住宅南方農地については、液状化可能性「中」「小」の箇所が敷地内に分布している状態です。また、外水氾濫想定は、どの候補地でも浸水深0.3/0.5～3.0m未満となっており、校舎の建設では対策を行うための構造検討が必要になります。災害から受け得る影響について改めて確認し、検討を行いました。

【学校建設地】

④通学支援の対象になる子どもは原野谷中・原谷小どちらになっても10%？

おたより第3号にて各候補地のメリット・デメリットをお伝えしましたが、その中で通学支援の対象者は全体の10%と記載していました。試算の方法としては、まず令和10年度の人口推計を作成し、そこから歩行距離で小学生4km、中学生6km以上の位置に住む見込みの子ども数を算出しています。より詳細な数字では、原野谷中にした場合には全体の9.7%、原谷小にした場合には全体の10.8%が通学支援の対象となる試算となりました。それぞれ通学支援の対象となり得る行政区等の情報も確認しながら、検討を行いました。

⑤子どもたちを学校に通わせる保護者はどう考えているの？

子どもたちの学び・生活環境を一番に考える保護者の皆様が、新しい学校の候補地についてどう考えているのかを聞いたという委員の要望もあり、2月2日、3日にこども広場あんりにて、緊急の**保護者座談会**を開催しました。保護者の皆様に様々なご意見をいただき、その内容をもとに検討を行いました。



保護者座談会で頂いたご質問を一部紹介させていただきます。

- Q. 通学支援の対象は小学生で4km以上と聞いたけど、小1の子が3km程を歩けるか不安。規定は緩和されないの？
- A. 掛川市全体で同じ規定を適用していることもあり、原野谷地域だけ特別にというのは難しいと考えています。市全体で4kmの規定を緩和するとなると、予算も含め調整が必要になります。4km未満の距離にお住まいの児童の通学について、方法を今一度教育委員会で検討します。通学路や通学に関わる安全については、十分に検討を行い、引き続き必要な対策をとっていきます。
- Q. 子どもの人数が少ないのが心配。他の学区から来てもらうことはできないの？
- A. 今の時点では中学校区を超えた再編は予定していません。子どもの学びに支障が出ると判断した時には、相手方の地区の考え方も伺いながら、慎重に判断していきたいと考えています。



追加の**保護者説明会を開催**します！

原田地区は2/16に開催済み、原谷地区は3/3に開催です。

保護者の皆様のご参加をお待ちしています！



次回は！【建設候補地】の決定と



【複合する公共施設】の検討等を予定しています。

第5回検討委員会

日時：令和6年3月12日 午後7時～

場所：原野谷中学校 2階 図書室

＜検討委員会のホームページ＞

を立ち上げました！QRコードからアクセスできます➡



＜専用のご意見フォーム＞

にご意見をお寄せください➡



ご意見・ご質問等ございましたら、掛川市教育委員会 教育政策課 学校再編室までお問い合わせください！

〒436-8650 掛川市長谷一丁目1-1 TEL：0537-21-1155 FAX：0537-21-1222